

こうのとり通信 No.111

発行日：2022年7月11日 編集：広報委員会 <http://www.hacsw.or.jp/>

兵庫県よりヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口運営事業を受託しました！

兵庫県下のヤングケアラー・若者ケアラーが抱える課題について、電話・メール・LINEによる相談に応じて、精神的負担の緩和や必要な福祉サービス等の支援につなげる事業です。

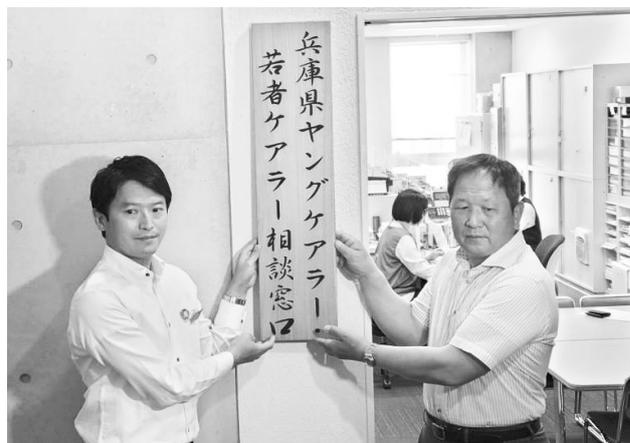
6月1日に相談窓口を開設しました。

開設式では齋藤元彦兵庫県知事と谷口弘本会会長が事務局に看板を設置しました。

兵庫県社会福祉士会事務局にて複数の相談員が相談を受け付けます。

ぜひ、皆さんの周りの方々にも相談窓口があることをお伝えいただきますようお願いいたします。

チラシを同封しておりますのでご活用ください。



開設式 齋藤知事と谷口会長

今年度のソーシャルワーカーデーはオンデマンド配信

今年度のソーシャルワーカーデーは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、会場開催を見合わせて、オンラインで開催します。

コンテンツは、「兵庫県のソーシャルワーカー関係5団体の代表による座談会」「兵庫県内で働いているソーシャルワーカーのインタビュー」「こんな時どうする？困ったときはソーシャルワーカーに相談しよう」の3つです。

関係5団体代表の座談会、ソーシャルワーカーのインタビュー動画の撮影を終え、編集作業に取り掛かっております。

海の日（7月18日）にホームページにて期間限定のオンデマンド配信を開始いたします。ぜひご覧ください。



ソーシャルワーカーインタビュー動画撮影の様子



ソーシャルワーカーデー 座談会

目次

- 兵庫県よりヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口運営事業を受託しました！…………… 1
- 今年度のソーシャルワーカーデーはオンデマンド配信…………… 1

【報告】

- 何でも話そう座談会…………… 3
- 合格祝賀会を開催しました…………… 3
- ファシリテーター研修を開催しました…………… 4
- 西はりまブロック 総会 記念講演…………… 4
- 会長表彰について…………… 5
- 本会初の公用車を購入いたしました！…………… 6

【ブロックインフォメーション】

- 神戸ブロック…………… 6
- 阪神ブロック…………… 7
- 東播ブロック…………… 8
- 西はりまブロック…………… 9
- 丹波ブロック…………… 9
- 淡路ブロック…………… 9

【委員会だより】

- ◆ 研修委員会…………… 10
- ◆ 調査研究委員会…………… 10
- ◆ 国家試験対策委員会…………… 12
- ◆ 広報委員会…………… 12
- ◆ 相談委員会…………… 12
- ◆ ソーシャルワーク研究委員会…………… 13
- ◆ 高齢者・障害者虐待対応委員会…………… 13
- ◆ ばあとなあ兵庫…………… 13
- ◆ 地域包括支援センター支援委員会…………… 14
- ◆ こども家庭支援委員会…………… 14
- ◆ 実習教育支援委員会…………… 14
- ◆ 障がい福祉委員会…………… 15
- ◆ 更生支援委員会…………… 15
- ◆ 独立型社会福祉士支援委員会…………… 15
- ◆ 地域移行支援委員会…………… 16
- ◆ 生活困窮者支援委員会…………… 16
- ◆ 災害支援委員会…………… 17
- ◆ 「コロナなんかぶっ飛ばせ企画 みなさんのおすすめを教えてください！」…………… 17

【お知らせ】

- メーリングリストのお知らせ…………… 19
- 委員会責任者名…………… 20
- Team-G 56号…………… 22
- 相談委員会新メンバー募集…………… 24

【研修案内等】

- ◆ 2022.7.30 【Zoom】神戸ブロック ミニ勉強会&交流会…………… 25
- ◆ 2022.8.2 【Zoom】BCPと災害・企業（事業）体の社会的責任…………… 26
- ◆ 2022.8.7 【Zoom・会場】発達障害者の就労支援について…………… 27
- ◆ 2022.8.27 【Zoom】納涼会…………… 28
- ◆ 2022.9.10 【Zoom】今だからこそ住民流福祉を考える…………… 29
- ◆ 2022.9.30 【Zoom】阪神ブロック学習会…………… 30
- ◆ 2022.10.4 【Zoom】さぁはじめようBCP！…………… 31
- ◆ 2022.10.28～ 【Zoom】西はりまブロック プレミアムフライデー…………… 32
- ◆ 2022.11.5～ 【Zoom】2022年度スーパービジョンⅡ研修…………… 33
- ◆ 2022.11.26～ 【Zoom・会場】社会福祉士実習指導者講習会…………… 36
- ◆ 2022.12.4 【会場】実践研究発表会・実践報告会…………… 40
- ◆ 委員会見学申込書…………… 46
- ◆ 事務局情報…………… 47

※ 各研修につきましては、申込人数が少ない場合、中止することがありますので、予めご了承くださいませようお願い致します。

■ 自然災害による中止及びその告知について

研修開始の2時間前に研修開催場所に特別警報が発令された場合は、研修会を中止いたします。また、特別警報の発令に関わらず、台風接近や自然災害の状況を見て、研修会をやむを得ず中止する場合がありますのでご了承ください。

基準等は、本会ホームページをご参照ください。 <http://www.hacsw.or.jp/>

研修開催の中止が決定した場合は、研修開始2時間前に本会ホームページ、または本会ホームページ下部にあるFacebookに掲載します。掲載がなければ開催するものをご理解ください。

個別連絡は致しませんので、予めご了承くださいませようお願いいたします。

報告

何でも話そう座談会

報告者：相談委員会 大庭 絵里

開催日 2022年3月12日 **参加人数** 9名
会場 兵庫県福祉センター・オンライン

前はオンラインのみでしたが、今回は会場参加とオンライン参加のハイブリッドで行いました。対人援助職ならではの葛藤やジレンマ・不安を共有し、「正解が何なのかわからない日々の業務に苦しむ」ソーシャルワーカーのみなさまの心を少しでもほぐすことが出来たかなと思います。

参加者のみなさまから、「様々な立場のソーシャルワーカーから“ぶっちゃけ話”を聞いて、自分と違う領域のソーシャルワーカーは『へえ～そう考えてはるんか!』と感じさせられました」「新たな情報や視点、考え方を取り込み、来年度も日々の業務に向かっていこう!という気持ちを持ち帰ることができました」等の感想が寄せられました。

9月17日(土)には公開定例会も行います。ご興味のある方はぜひご参加ください。

報告

合格祝賀会を開催しました

報告者：国家試験対策委員会 樹下 和幸

開催日 2022年4月24日 **参加人数** 10名
会場 オンライン

国家試験対策委員会では、毎年、委員会で実施している国家試験対策講座を受講して合格した方を招待し、合格祝賀会をしています。新型コロナ拡大防止対策のため、講座もオンラインで実施しましたが、合格祝賀会もオンラインでした。今年度は、4月24日に3名の合格者の方の参加で開催しました。すでに、社会福祉士会に入会してる方もおられ、新しい仲間を歓迎する会にもなりました。

今年度の国家試験対策講座はハイブリッドで開催します。今年度も、社会福祉士の養成と後進の育成、会の入会促進に取り組んでいきます。

報告

ファシリテーター研修を開催しました

報告者：研修委員会 北山 涼一

開催日 2022年4月29日 参加人数 20名
会場 兵庫県福祉センター・オンライン

【研修・イベント概要】

基礎研修Ⅲ受講修了者の方で基礎研修におけるファシリテーターを目指す方を対象に「ファシリテーションの基礎知識解説」、「ファシリテーターの役割について」、「先輩ファシリテーターからのアドバイス」、「グループワーク」の4部構成で実施しました。

基礎研修における演習の目的と目標を理解し、司会進行役が上手く進められていない場合は、適切なタイミングで適切なサポートを行う事が大切です。

基礎研修でのファシリテーターとしての活躍を期待しています。

報告

西はりまブロック 総会 記念講演

報告 西はりまブロック 岸 剛健

開催日 2022年5月15日 参加者数 21名
会場 オンライン
講師 山口県社会福祉士会初代会長 山本秀明氏

【研修・イベント概要】

西はりまブロック総会・記念講演をオンラインで開催し、全ての議案は可決されました。

【所感等】

「阪神・淡路大震災の時のボランティア活動のお話」

地震や津波、台風、大雨洪水等の自然災害が頻発している昨今、災害対策のBCP（事業継続計画）策定も事業所、組織等に義務化されていく中で、地震や災害が発生したときに備えて、どのような活動や対策をしていけばよいのか、具体的に伺う事ができました。

非常時にいかに社会福祉士として支援のためのネットワークを構築し、要援護者の安否確認、支援の振り分け、役割分担をしていくかが、ソーシャルワークの要であると理解する事ができま

した。その中で最も心に響いたのが、「引き継ぎこそ相談の命」という考え方です。

2006年に災害時要援護者の避難支援ガイドライン（①情報伝達体制の整備、②災害時要援護者情報の共有、③要援護者の避難支援計画の具体化、④避難所における支援、⑤関係期間等との連携）が策定されましたが、このガイドラインのどれを取っても、引き継ぎや情報伝達が必須事項であり、繋いでいく事こそソーシャルワークであると再認識できた講演でした。

平時でも、この「引き継ぎこそ相談の命」という考え方を心に留めて、実践していきます。

報告

会長表彰について

会長表彰は、将来社会福祉士として活躍することが期待される者として一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟の会員校を優秀な成績で卒業する学生を表彰することにより、その努力を称えるとともに後輩に希望を与えんとすることを目的としています。

2021年度は下記9名に表彰状と副賞を授与したことを報告します。

学校名	学部・学科名	表彰者氏名
神戸女子大学	健康福祉学部 社会福祉学科	長谷川 未来さん
兵庫大学	生涯福祉学部 社会福祉学科	加治 里緒奈さん
神戸医療福祉大学	社会福祉学部 社会福祉学科	世良田 未来さん
神戸親和女子大学	発達教育学部 福祉臨床学科	早川 美玖さん
関西福祉大学	社会福祉学部 社会福祉学科	菊井 祥起さん
武庫川女子大学	文学部 心理・社会福祉学科	宮部 真優さん
関西国際大学	教育学部 教育福祉学科	中松 裕稀さん
神戸学院大学	総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科	叶 歌純さん
関西学院大学	人間福祉学部 社会福祉学科	宮本 唯さん

本会初の公用車を購入しました！

4月に就任した次長が乗り回していたのですが、久しぶりの自転車だったためか次長は腰を痛めてしまいました。今は腰が治るまで運転を自重しているとのことです。

公用車の愛称を募集します。

entry@hacsw.or.jpあてに住所・氏名・愛称を記入の上、お送りください。

採用の方には賞品（兵之助クリアファイル）を贈呈します。



公用車

ブ

ロックインフォメーション ①

神戸ブロック（ブロック長 中尾 美隆）

盛夏の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

引き続き神戸ブロックでは会員相互のネットワークの構築を図り、コロナ禍に対応した活動を可能な限り進めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

さて、当ブロックの活動と今後の予定などをお知らせいたします。ぜひ積極的にご参加ください。

【活動報告】

- ・ 6月12日 第17回総会・記念トーク オンライン（Zoom）10：00～11：45

新型コロナウイルス感染症防止対策として、残念ながら昨年度に引き続きオンラインでの開催となりました。

昨年度の事業報告案および決算案、今年度の事業計画案および予算案、役員選出について（案）を議論し、全て承認をいただきました。

総会後の記念講演会では、神戸在宅医療・介護推進財団 認知症対策課コーディネーター永田三輪氏を講師に迎え、「認知症神戸モデルとこうべオレンジダイヤル」と題し、その内容や取り組みについてご講演いただきました。

【活動予定】

・ 7月30日（土） 13：00～14：30 ミニ勉強会&交流会（Zoom）

テーマ①：緩和ケア病棟について

テーマ②：一緒に考えよう！ ACPアドバンス・ケア・プランニング（人生会議）

詳細は、研修案内をご覧ください。

なお、9月にもミニ勉強会&交流会を開催予定としています。詳細は改めてご案内いたします。ご参加をお待ちしています。

【お知らせ】

- Facebook（フェイスブック）しています。検索：兵庫県社会福祉士会神戸ブロック
- 神戸ブロックのメーリングリストへのメールアドレスは下記の通りです。
kobe.block.fukushishikai@gmail.com

ブ

ロックインフォメーション ②

阪神ブロック（ブロック長 中原 克子）

阪神ブロックでは2か月に1回役員会を開催するとともに、学習会や自主ゼミなどを推進しています。

今後も新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、オンラインを積極的に活用し、会員交流や地域部会の活動など、ブロック活動を継続していきます。

【活動報告】

- 4月20日 Zoomにて役員会開催
- 4月23日 ナイトカフェ開催（Zoom）川西・猪名川部会主催 18名参加
- 4月29日 兵庫県福祉センターにてブロック総会準備を行いました。
- 5月28日 阪神ブロック総会・記念講演

記念講演：講師 上福田 守彦氏

「魅力ある動画配信・広報のコツ」～これからの福祉に求められる発信力～というテーマでお話いただきました。参加者は32名でした。Facebookは30～50代が多く、老若男女問わず利用が多いのはLINEであるなどSNSの特徴などについて知ることができました。兵庫県だけでなく宮城県からの参加がありました。

総会はオンラインおよび委任状にて317名、定足数を満たしたので総会が成立しました。各議案について賛成多数で承認されました。

- 6月11日 ナイトカフェ開催 芦屋・西宮部会主催 テーマ：「特定技能外国人として日本で働くということ」日本で働いている外国人の現状をインタビュー形式にて聞きました。
- 7月2日 ナイトカフェ開催 尼崎部会主催 テーマ「子供の権利擁護」

【阪神ブロックのメーリングリスト登録のお願い】

阪神ブロックの会員で、ブロックのメーリングリスト登録をしていない方は、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

阪神ブロック問合せ・メーリングリスト申込先
kazuhisa_okamoto@office.city.kobe.lg.jp

ブ

ロックインフォメーション ③

東播ブロック（ブロック長 武田 拓也）

【会議開催実績】

4月5日 19:00～20:30 Zoom開催

議題：

1. 2022年度 第14回東播地区ブロック総会について

① 開催日時 2022年5月29日 Zoomによるオンライン開催

記念講演 13:00～14:00

テーマ：「子供の疑問にどう答えるか？親が学ぶ性教育」

講師：大石 真那氏（保健師）

第14回総会 14:10～15:00 書面による議決

2. 2022年度 集い場の実施について

○Zoom開催。東播ブロック理事のメンバーが得意とする4つのテーマに分けて年5回開催予定。

第1回集い場 6月16日（木）19:00～20:00 Zoom開催

「施設・病院の連携の実は」－相談員の視点で語る連携のコツや苦労話－

第2回集い場 8月18日（木）19:00～20:00 Zoom開催

「地域連携の実は」－行政や社協職員が語る地域連携の実態やポイント－

第3回集い場 10月20日（木） 19：00～20：00 Zoom開催
「採用・育成の実は」 -採用・育成の担当管理者が語るポイントや手法・トレンド-

第4回集い場 12月15日（木） 19：00～20：00 Zoom開催
「ICT・BCPの実は」 -ICT導入のメリット・デメリットやBCPの必要性-

第5回集い場 2023年2月9日（木） 19：00～20：00 Zoom開催
「成年後見の実は」 -それぞれの立場で語る成年後見を取り巻く環境-

ブ ロックインフォメーション ④

西はりまブロック（ブロック長 岸 剛健）

・開催行事予定

7月29日（金）、8月26日（金）、9月30日（金）の19：00より プレミアムフライデー（オンライン交流会&ミニ勉強会*出入り自由）をZoom開催します（詳細は本会HP、Facebook参照）。

ブ ロックインフォメーション ⑤

丹波ブロック（ブロック長 中川 優一）

会議・総会開催報告

- ・4月5日：役員会
- ・5月28日：ブロック総会

ブ ロックインフォメーション ⑥

淡路ブロック（ブロック長 岡 真奈美）

- ・ブロック総会は書面評決にて実施。

委員会 ① だより

研修委員会

委員長 北山涼一

<会議開催実績>

4月16日、5月28日

<研修開催実績>

◇ファシリテーション研修（基礎研修）

4月29日 16:00～18:00 受講者20名

◇福祉専門ゼミナール「こうのとりのゼミ」

2022年度前期（Zoom）

共通テーマ【多様な権利擁護】

- ・第1回6月10日 19:00～20:30「人権教育としての性教育～包括的セクシュアリティ教育とは～」大石真那氏
- ・第2回7月8日 19:00～20:30「精神疾患をかかえた親と子どもを絵本などのコンテンツを通して応援する」NPO法人ふるすあるは

◇マインドフルネス実践講座（全4回・Zoom）

6月15日 19:00～20:30 第1回スター

トしました。

<今後の活動予定>

◇福祉専門ゼミナール「こうのとりのゼミ」
2022年度前期（Zoom）

- ・第3回8月19日（金）19:00～20:30「精神障がいのある方が当たり前の生活を送るために～神出病院事件とソーシャルワーカーの権利擁護活動を考える～」兵庫県精神保健福祉士協会 北岡祐子氏

研修委員会は、オンラインを活用し、研修を継続しております。

全国各地からの研修参加者も増えてきております！

魅力あふれる研修を開催していきますので、ぜひ皆さまからの研修企画のご要望お待ちしております。

委員会 ② だより

調査研究委員会

委員長 竹森美穂

「2022年度実践研究報告会・実践報告会の企画が進行中」

○日々の実践の「もやもや」を見つめなおす
実践研究～創造的ソーシャルワーク実践にむけて～

みなさん、社会福祉士としての実践の毎日を忙しく過ごされていることと思います。特に近年は新型コロナウイルス感染症への対応に悩まされ、日々の対応に苦慮する場面も多いと思います。思い返してみれば、コロナ禍

以前から、ソーシャルワーカーとしての実践は、様々な価値判断に揺れることがとても多かったのではないのでしょうか。社会福祉実践の現場は、様々な「もやもや」、「疑問」、「壁」、「理不尽さ」で満ちています。そのような中で私たちは日々実践し、人と向き合い、社会と向き合っています。

例えば、

「どうしてこの人は、孤立してしまっているのか」

「どうして組織内外の連携がうまくいかな

いのだろう」

「どうしてこのプログラムは地域住民に受け入れられないのだろう」

「どうしてこの人は制度の狭間にこぼれ落ちてしまうのだろう」

「どうしてこの人は、社会の中での生きづらさに直面しているのだろう」

ちょっと抽象的な疑問ですが、みなさんの日々の実践で「なぜ？」と思うことは多いのではないかと思います。日々の仕事はそれなりにこなせているし、矛盾は感じるけれど、様々な壁の前に「仕方がない」と、「もやもや」感に蓋をしてしまうこともあるかもしれません。このような実践上で感じる「なぜ？」やちょっとした「もやもや」感はソーシャルワーカーとしての成長や、ソーシャルワーク実践全体の質の向上のためにとっても重要なものです。しかしそれをゆっくり考える時間も、日々の生活の中に埋もれていってしまっていることも多いでしょう。

ソーシャルワーカーにとっての実践研究とは、日々の実践の中から浮かび上がってくる「なぜ」や「もやもや」感が出発点です。みなさんにとって、実践研究は決して実践から遠く離れたところにあるものではないのです。「研究」と聞くと、なんだか大掛かりで難しく、自分の手に余ることのように感じるかもしれませんが、皆さんの実践研究の積み重ねが、新たなアイデアの創造につながり、その研究結果が広く共有されることで他の地域の実践に応用されていきます。実践研究はみんなで学びあう営みでもあります。実践現場にいる社会福祉士だからこそできる研究、やることに意味のある研究がたくさんあります。ぜひみなさんの日々の「もやもや」をきっかけに実践研究に足を踏み入れてもらえればと思います。

○新しい形を模索する実践研究発表会・実践報告会

～ソーシャルワーク実践のもやもやをSDGs

でとらえる&基礎研修の報告機会～

調査研究委員会では、毎年実践研究発表会・実践報告会を企画し、県内の社会福祉士の実践研究を会員で共有、学びあう機会を設けています。研究なんてやったことがない、という人でも大丈夫です。まずは日々の「もやもや」に向き合うところから始めていきましょう。

今年度はプログラムを見直しました。一つには、「もやもや」を共有して、今後実践研究として取り組むきっかけを作ることに重点を置きます。なんだか「もやもや」があるけれど、これをどう捉えたらいいのか分からないという方も、一緒に考える機会にしたいと思います。例えば、日々の実践の「なぜ？」や「もやもや」を、現在取り組まれているSDGsと絡めて考えてみる、などの切り口があると思います。もう一つは、基礎研修Ⅱを受講した方を対象にした実践研究の報告の場です。基礎研修で苦労して取り組んだ課題を、みなさんで共有してみませんか。実践研究発表会・実践報告会の演題登録については、このとり通信夏号に添えているチラシをご確認ください。多くのご応募をお待ちしています。また、「雰囲気だけでものぞいてみようかな…」と気軽に参加もしていただきたいと思います。参加申し込みについてはこのとり通信秋号（2022）で案内予定です。

○調査研究委員会の仲間を求めています

調査研究委員会では主に、実践研究発表会・実践報告会の企画を通じて、会員の皆さんの実践研究をサポートしています。他にも調査研究委員会として取り組めることがないかと考えて委員会メンバーと検討を重ねています。現在は主にZoomを用いて委員会を開催していますが（必要に応じて対面実施も検討中）、活動に興味のある方はぜひ見学をお申し込みください。もちろん、調査研究の経験がなくとも構いません。



国家試験対策委員会

委員長 樹下和幸

<委員会会議開催報告>

4月24日 10:00~11:30
5月22日 13:00~16:30
6月5日 13:00~15:00

第1回講師会議

6月5日 10:00~12:00

<講座開催予定>

◇2022年度受験対策講座（集合+オンライン同時開催）

8月14日（日）、8月28日（日）、9月4日（日）、9月11日（日）、9月25日（日）

◇2022年度オンライン直前対策講座

2023年1月8日（日）、1月9日（月・祝）

受験対策講座とオンライン直前対策講座を同時に申し込んでいただくと3000~4000円の割引がございます。詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

また、皆さんの周りで国家試験の受験を予定されている方々に勧めていただけると幸いです。

よろしく願いいたします！



広報委員会

委員長 森保純子

<会議開催実績>

6月4日 定例・編集作業

7月11日 こうのとりに通信夏号発行



相談委員会

委員長 大庭絵里

<会議等開催実績>

4月9日 福祉なんでも相談
5月14日 福祉なんでも相談、定例委員会（ハイブリッド）
6月11日 福祉なんでも相談
7月9日 福祉なんでも相談、定例委員会（ハイブリッド）

<会議等開催予定>

9月17日（土）14:00~ 見学会・定例委員会

2022年度の「なんでも話そう座談会」は2023年1~3月ごろに開催予定。



ソーシャルワーク研究委員会

委員長 真利 敦子

<会議開催実績>

5月8日 10:00~12:00
委員会・学習会 オンライン
参加人数:14名
テーマ:「ストレングスを教えてくれたNさんの奥さん」

<今後の活動予定>

7月10日(日)、9月11日(日)、11月13日(日)、1月8日(日)、3月12日(日)
時間:10:00~12:00
場所:オンラインにて開催予定
テキスト「相談援助でお悩みのあなたへ」よりテーマを選び、理論やアプローチの意見交換の学習会を行っています。テーマ:未定。



高齢者・障害者虐待対応委員会

委員長 田島 啓子

<会議開催実績>

4月2日:臨時委員会 委員会規程について
4月23日:運営委員会 当委員会発足の経緯について

4月24日:運営委員会 今年度委託事業・委員会規程見直し等について
委員会 今年度委託事業・委員会規程見直し等について



ぱあとなあ兵庫

委員長 魚住 剛

<家裁などの後見人等候補者の推薦状況> (R4.2月~4月分)

2月 依頼件数 25件 応募者数 41名
候補者推薦数 23件 応募無し 2件
3月 依頼件数 19件 応募者数 40名
候補者推薦数 19件
4月 依頼件数 23件 応募者数 47名
候補者推薦数 23件

ぱあとなあ全体会 6月8日 13:30~16:15
参加者169名

内容:講演I「社会福祉士後見人に求める
ところ」
家庭裁判所主任書記官 松井敬二 氏
講演II「第二期成年後見制度利用促進基本計画の概要について」
兵庫県福祉部地域福祉課地域福祉班
班長 井川善博 氏

<令和4年1月末のぱあとなあ活動報告>

名簿登録者会員数490人 内受任活動者数
278人(56.7%)
活動件数2019件(後見1183件、保佐567件、
補助193件、監督人39件、任意後見契約のみ
含む37件)

<今後の活動予定>

8/27~11/3 成年後見人材育成研修 4日
間 受講申込者数57名
12/11 名簿登録研修

委員会 ⑨ だより

地域包括支援センター支援委員会

委員長 山内 賢治

<会議開催実績>

4月10日 定例委員会 ハイブリッド型で開催。12名参加。

2021年度の振り返り・2022年度事業計画、役割分担を決定。

1. 初任者研修：6月22日開催（オンライン）
2. 困難事例対応力向上研修 年8回（オンライン）の開催予定。7月～2月まで月1回ずつ開催。

テーマ①共通 ②演習1：精神疾患 ③演習2：未定 ④管理者向け を2セット実施する方向で調整。

1と2の研修について、チームを作り、そのメンバーが中心となってプログラム及び講師交渉を行っていく。

4月26日 困難事例対応力向上研修③の内容についてオンラインにて打ち合わせを実施。6名の委員参加。ケアマネ支援の視点を踏まえつつ、地域支援や地域ネットワークの構築などの要素を含んだプログラムを提供する方向性でまとまる。

<今後の活動予定>

- ・初任者研修担当講師とのプログラム等についての打ち合わせ。
- ・困難事例対応力向上研修③の担当講師の調整及びプログラムの作成。
- ・困難事例対応力向上研修①②の担当講師とプログラムなどの打ち合わせ。

委員会 ⑩ だより

こども家庭支援委員会

委員長 福井 良江

<会議開催実績>

- ・4月9日 10：00～12：00
- ・5月15日 10：00～11：30
- ・6月18日 10：00～

<研修開催実績>

- ・5月29日 問題解決型ケース会議研修
1回目（4回連続講座）

原則、毎月委員会を開催しています。

委員会 ⑪ だより

実習教育支援委員会

委員長 岸 剛健

<開催行事予定>

実習指導者講習会

日時：（1日目）11月26日（土）
（2日目）11月27日（日）もしくは
12月18日（日）

会場：兵庫県福祉センター

*相談援助実習を行う実習指導者の要件として、実習指導者を養成するための講習会の受講が義務付けられており、2022年度社会福祉士実習指導者講習会を開催します。本講習会は実習指導者の要件を満たす講習会として厚生労働省に届け出られたものです。



障害がいの福祉委員会

委員長 大塚真由美

<会議開催実績>

4月12日

<今後の活動予定>

7月31日(日)または8月6日(土) 拡大学習会



更生支援委員会

委員長 佐藤寛士

委員会開催日 奇数月第3金曜日
(19:30~20:30頃)

実施方法 オンライン

委員数 26名

<委員会の状況>

委員の知識力向上や支援力の底上げを図るため、毎回の委員会では、ミニ学習会を開催しています。5月のテーマは「再犯防止を心

理的アプローチで考える」として、臨床心理の専門職から講義を受けました。

更生支援の基礎知識を含め、刑事司法と福祉の協働を目指して活動をしています。年1回、フォレンジックソーシャルワーク研修を開催し、更生支援の普及及び啓発を実施しています。生きづらさを抱えた対象者の生活を支え、より良い関係性の中で暮らしを支えることを目指しています。



独立型社会福祉士支援委員会

委員長 乾なち子

<会議開催実績>

4月13日 定例会

- ・独立型社会福祉実践報告会について
- ・倫理学習について

<今後の活動予定>

7月30日(土) 独立型社会福祉実践報告会
オンラインにて開催

委員 会 15
だより

地域移行支援委員会

委員長 清原幸代

当委員会は、地域移行支援をテーマに、退院支援員への支援会議や学習会を開催しています。

また、2020年度より「神出病院における虐待事案」について弁護士会、精神保健福祉士協会等の6団体において学習や意見交換等を進めるとともに、精神科医療等の現場で職員による虐待が起こっている背景や問題などを考えています。

地域移行支援にご関心がある方は、ぜひ、ご参加ください。

<開催行事予定>

拡大学習会（年1回） 11月24日（木）テーマ検討中

<定例委員会>

奇数月の第4木曜日（19：00～21：00）集合またはオンライン形式

次回以降 7月28日（木）、9月22日（木）

委員 会 16
だより

生活困窮者支援委員会

委員長 谷口智昭

<会議等開催実績>

・ 4月3日 第1回委員会 参加者10名
・ 委員の近況報告 ・ 今年度事業について
・ 研修会の企画について

・ 5月21日 武庫川相談会 武庫川河川敷
県弁護士会、神戸の冬を支える会と合同で河川敷で生活しているホームレスの訪問、相談などを実施しました。

・ 6月5日 第2回委員会

<今後の活動予定>

・ 9月10日（土）

委員会主催研修会 「今だからこそ・住民流福祉を考える～地域共生社会の実現のための参加～」(案)

- 講師
- 1 わがまちの包括的支援体制はこうなる
 - 2 わが地域の参加支援・地域づくりはこう進めていく
 - 3 住民流福祉はこうすすめる



災害支援委員会

委員長 岡本和久

当委員会は、県内外の自然災害等の際に、専門的な支援を行える人材の養成に取り組んでいます。

また、災害発生時の本会のBCP（事業継続計画）の策定や災害マニュアルの策定等を進めています。

そして、定期的に拡大学習会を開催しています。

災害支援に関心がある方は、ぜひ、ご参加ください。

<開催行事予定>

拡大学習会①8月2日（火）オンライン
「BCPと災害・企業（事業体）の社会的責任」

拡大学習会②10月4日 オンライン
「さあはじめようBCP！～BCP策定の基礎知識～」

詳細は研修案内をご覧ください、お申込みください。

<定例委員会>

偶数月の第1火曜日（19：00～21：00）

次回以降 8月2日（火）・10月4日（火）・

12月6日（火）オンライン形式

コロナなんかぶっ飛ばせ企画

みなさんのおすすめを教えてください！

「コロナなんかぶっ飛ばせ！私のイチ推し！」では、会員のみなさまのおすすめの本・映画・グルメ（レシピ・お店）・文房具などを紹介します。

あなたのイチ推しを教えてください。投稿をお待ちしております！

下記のQRコードを読み取って、Webで投稿をお願いします！



【本・映画】



【レシピ】



【レストラン等】



【文房具などのグッズ】

メーリングリストのお知らせ

研修やイベント等の開催にあたり、台風等の自然災害により開催日時が変更になる場合があります。緊急のお知らせは「ひよこメーリングリスト」で発信しますので、登録しご確認できるよう、宜しくお願いいたします。

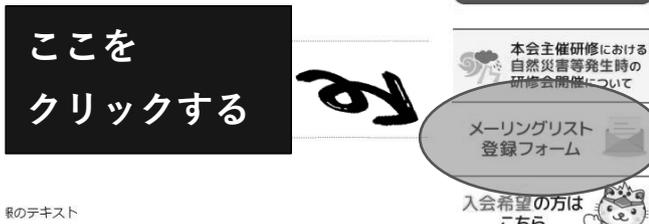
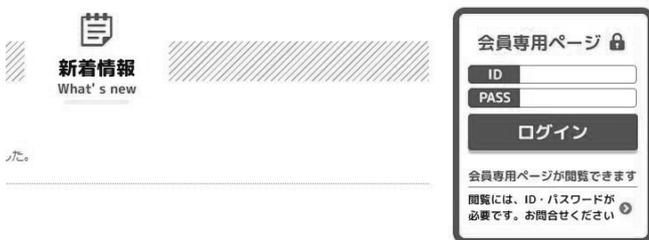
【メーリングリストに登録して便利なこと】

- メーリングリストに登録している全会員に対して、一斉に且つタイムリーに研修や職員募集等の情報を配信できます。
- こうのとりに通信への記事掲載が間に合わないなど、一部の情報はメーリングリストでしか配信されないものもあります。
- 災害時においては、会員の安否確認や被害状況の共有もできます。

【メーリングリスト利用の注意点】

- ご登録いただいているメールアドレスへの配信が何らかの理由で5回エラーが記録されるとシステム上、自動的に登録解除となります。
- 他者への誹謗中傷、公序良俗に反するものでなければ情報配信いただけますが、メーリングリストは情報共有がメインとなるためディスカッションの場として活用することをご遠慮ください。また、メーリングリストへの投稿がふさわしい内容か配信前に今一度ご確認ください。
- メーリングリストには携帯電話のアドレスで登録している方もいるため、早朝・深夜の時間帯はなるべくお控えください。

【ひよこメーリングリスト登録方法】



1. 「兵庫県社会福祉士会」のホームページにアクセスします。

URL : <http://www.hacsw.or.jp/>

※ スマートフォンからもアクセスできます。

QRコードはこちら ⇒



2. 「メーリングリスト登録フォーム」のボタンをクリックします。

3. 登録申込フォームが開くので、会員番号・氏名等の必要事項を記入し、「送信内容を確認する」ボタンをクリックします。

4. 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信」ボタンをクリックします。

※事務局で会員確認した上での登録となりますので、即日登録できないことをご了承ください。

■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	北山 涼一	こども家庭支援委員会	福井 良江
調査研究委員会	竹森 美穂	実習教育支援委員会	岸 剛健
国家試験対策委員会	樹下 和幸	独立型社会福祉士支援委員会	乾 なち子
広報委員会	中山 貴之	障がい福祉委員会	大塚真由美
相談委員会	大庭 絵里	更生支援委員会	佐藤 寛士
ソーシャルワーク研究委員会	真利 敦子	地域移行支援委員会	清原 幸代
高齢者・障害者虐待対応委員会	田島 啓子	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	兎住 剛	災害支援委員会	岡本 和久
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動に興味・関心のある方は、委員会見学申込書をご利用ください。
委員会見学申込書の書式は、本会会員専用ページからダウンロードすることができます。

広告

家屋解体のことなら
当社へお任せ下さい!

ダイネンの 家屋解体サービス

- 解体どこに頼めばいいの
- 空家の家財どうしたらいい
- 老朽化した空家を所有
- 家屋が崩れそう

定期管理から解体・売却まで空き家に関する相談承ります

空家管理

- 1ヶ月に1回建物巡回
- 郵便物回収
- 通気換気
- 巡回報告書の提出(毎月)

サービス提供エリア 兵庫県南西部

ダイネン株式会社

燃料事業部

〒672-8555 姫路市飾磨区中島3001

お気軽に
お問い合わせ
ご相談下さい

☎079-234-7176

受付時間/9:00~17:00(土日・祝日、盆休み・年末年始は除く)

ダイネン 空き家管理サービス

このようなお悩みをお持ちの方が周りにいらっしゃいませんか？

- ▶障がいがあって、仕事ができない。生活が苦しい。
- ▶障害年金に該当するか分からない。申請の仕方もわからない。
- ▶自分で障害年金の請求をしてみたが、不支給になった。なぜなんだろう。
- ▶障がいのある子どもの将来が心配だ。 などなど・・・



障害年金をご存知ですか？ 障害年金は公的な「保険」です。病気やけがで苦しむ方、そのご家族の方に少しでも安心して頂くために申請をお手伝いしています。

うつ病・統合失調症・双極性障害・糖尿病・がん・肝硬変・脳梗塞・脳出血・知的障害・発達障害・人工透析・人工関節・ペースメーカーなどほとんどの病気が対象です。

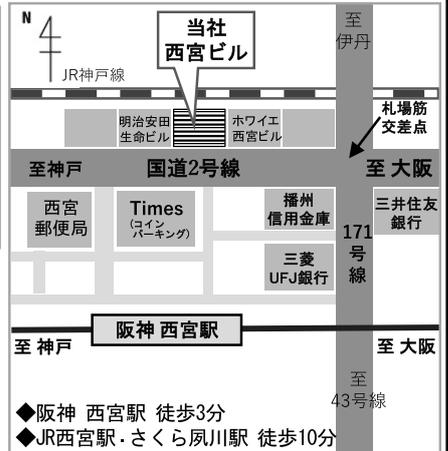
複雑で面倒な障害年金の申請を
社会福祉士と社会保険労務士の
ダブルライセンス保持者の代表が
フルサポートいたします！



代表 牧江 重徳
(社会福祉士・社会保険労務士)

初回無料面談のご予約は☎0798-37-1223(直通)まで
申請に関わる要件・見込み・金額など無料でご相談をお受けします。

社会保険労務士法人 牧江 & パートナース 牧江社会福祉士事務所
併設：兵庫・大阪障害年金相談センター
〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル 0798 (37) 1223



◆阪神 西宮駅 徒歩3分
◆JR西宮駅・さくら夙川駅 徒歩10分



うすき行政書士事務所
(うすき社会福祉士事務所併設)

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉サービス事業所を立ち上げたい。
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 社会福祉法人・医療法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい。
- 保育所・認定こども園をやりたい。
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書、遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

- ・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き
- ・株式会社、NPO法人など設立手続き
- ・障害福祉サービス事業の手続き
- ・介護・障害サービス等の設立手続き等
- ・介護タクシーの許可取得
- ・遺言書、遺産分割協議書作成
- ・相続対応や成年後見制度の活用など
- ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成
- ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
- ・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

お電話はこちら！

0798-34-3999

090-9264-7594

sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

これからも初心を忘れず

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

社会福祉士の資格を活かして 【相続相談の専門家を目指す】

もう一つのマネタイズスキルを持つ
オンラインセミナー開催のご案内

高齢化社会に
求められるスキルを
持っておきたい方！



ぜひご参加ください！

こちらのQRコードからお申込みできます。

7月14日(木)19時～20時終了
7月22日(金)14時～15時終了
参加料無料



セミナー主催者
相続サポートビジネス専門家 松本 恵

相続ビジネスでサポート社会を創造する
株式会社繋ぐコンサルタントオフィスの松本恵と申します。

多くの方が、高齢化社会に向かって相続ビジネスにご参加されています。
その注目の業界で、独自路線のお客様の一番近い存在を目指し、
これまで【相談業のみ】にこだわって事業展開を行ってきました。

様々な、業界の専門家の方々と共に、輝く多面体サービスの提供への実現に向けて
現在、新職種【相続相談の専門家】なる職種を生みだし、相続ビジネス業界初の
フランチャイズ展開【繋ぐ相続サロン®】をスタートさせることが出来ました。

今後も、さらなる【相続相談の専門家】～繋ぐ相続サロン®～の発展が、
相続ビジネスを通して、サポート社会の創造になることを見据え、邁進してまいります。
どうぞよろしくお願いたします。

人生に寄り添い共に歩くコンサルティング、あなたの未来を応援します



問い合わせ先(株)繋ぐコンサルタントオフィス078-843-6058

障害者虐待対応力向上研修への委員会の取り組み

高齢者・障害者虐待対応委員会 委員長 田島啓子

2012年10月に障害者虐待防止法－障害者虐待の防止・障害者の養護者に対する支援等に関する法律－が施行され、兵庫県では県下全域に虐待防止センターを設置、虐待対応マニュアル作成といった取り組みがなされました。

これを受け兵庫県社会福祉士会で2015年度から毎年、兵庫県からの受託により障害者虐待対応力向上研修を開催致して参りました。

研修開催当初は本当に多くの皆様が受講をご希望下さり、会場を定員の多いところに変更するといった工夫もしつつ、開催致しておりました。受講希望者の多いことは虐待への関心の高さもさることながら、厚労省が研修受講の必要性を前面に打ち出していることも一因と思うところです。

A 研修－虐待の基本を学ぶ講義中心の研修

B 研修－現場で障害者の支援に携わる職員向けの演習中心の研修

C 研修－事業所の管理的立場の職員向けの演習中心の研修

を開催当初から開催致して参りました。

B・C研修についてはA研修で基礎を学んで頂いたうえで受講頂くことを前提としており、これも当初から変わっておりません。開講当初は希望者が多く受講をお断りせざるを得ない状況になったこともありました。

ここ数年はコロナ禍の影響もあり、少し受講者数が落ち着いているものの、それでも毎年多くの受講希望があります。また県が開催していた行政職員向けの研修も2019年度からはD研修として兵庫県社会福祉士会が受託を受けて開催致しております。



コロナ禍ではあるものの2020年度はすべての研修を集合研修のスタイルで開催いたしました。

2021年度は初めての試みとしてA研修をオンデマンドで開催致しました。都合のいい時間に視聴ができる、といったメリットがある一方、「質問ができない」、といったデメリットについてもご意見が寄せられました。

2022年度も2021年度同様にA研修をオンデマンド、B・C・D研修を神戸・姫路会場にてそれぞれ1回ずつ集合研修にて開催いたします。加えて今年度は初の試みとしてオンラインによる研修も予定致しております。コロナ禍で会場にての受講が難しい職員の皆様にも虐待対応力を高めて頂くための一助となれば幸いです。



なお、高齢者虐待対応力向上研修につきましても同様にオンラインによるB・C・D研修を開催致します。多くのみなさまのご参加をお持ち致しております。



高齢者虐待を理由にした 介護保険事業者に対する 行政処分【山形県 2022.4】

—— 夜間に自らオムツを外す利用者 3 人に対し、オムツを何枚も重ねて粘着テープをぐるぐる巻きにして固定。さらに服を着せ、タオルを巻いて再度テープで固定する身体拘束を繰り返した。県の聞き取りに「利用者が不潔にならないようにするため、こういう方法がいいと思った」などと話したという。——

私達が講師派遣で施設に行った時、それが虐待にあたるという認識がない、知識を持たない職員がまだまだいます。『身体拘束ゼロへの手引き』が厚生労働省より発行されたのは 20 年以上の前の 2001 年です。何度も何度も繰り返し確認をしていただきたい内容がまとまっています。しかし、その存在も今や知られていないのかもしれませんが。

上記のようなニュースに出会うたびに、私達が実施する研修の機会がどれだけ重要なのかを考えさせられます。

高齢者・障害者虐待対応委員会 段 真奈美

高齢者・障害者虐待対応委員会の動き

(2022 年 3 月 ~ 2022 年 5 月)

日付	活動内容
【講師派遣】	
3月 5日	誠仁会 包括職員・ケアマネ・訪看対象
3月 10日	西谷地域包括支援センター
3月 18日	兵庫県社協 生活支援員対象
3月 18日	湊川病院在宅支援事業部
3月 25日	高齢者総合福祉施設愛しや
【専門職チーム派遣】	
3月 3日	太子町 高齢
3月 18日	神戸市 障害
3月 31日	淡路市 高齢
5月 2日	加東市 高齢
【弁護士とのワーキング】	
4月 6日	本年度県事業と市町意見交換会
【県委託向上研修】	
	開催なし
【定例委員会】	
3月 6日	臨時運営委員会 Zoom 会議
4月 23日	臨時運営委員会 Zoom 会議
4月 24日	定例委員会 Zoom 会議
【相談員派遣】	
毎月	兵庫県弁護士会主催
第 1・3・5 火・木曜日	「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」



おすすめ Book



『いい親よりも大切なこと』 小竹めぐみ、小笠原舞 (新潮社)

「理想の子育てって何だろう？」

今回、私のおすすめ本は、冒頭この問いかけで始まる『いい親よりも大切なこと』です。現在、子育て奮闘中の親御さん、たまには肩の力を抜いて、「いい親になろう」という気持ちを手放してみる事で子育てで一番大切にしたい事が見えてくると作者は伝えています。

とはいうものの、子育てはそんな簡単なものでなく、時に悩んだり、とまどったり、なかなかうまくいかずイライラしてしまったり。わかっていても、どうしても頑張ってしまう疲れてしまう事もある。子育てって難しいな・・・

随分前になりますが、私は福祉で働き始めたかけだしの頃、ある児童養護施設で児童指導員として子ども達と関わる仕事をしていました。そこで、児童虐待・対応に携わりました。当時、主任によく言われていた言葉を思い出します。「子ども達を養護するのは勿論だが、親御さんの小さいイライラを察知し、そのイライラの原因を探り虐待の芽を摘んでいく事が大切だ。」子育てに疲れ、悩まされていた沢山の親御さん方とのやりとりをしていた記憶もよみがえります。子育ては、1人で悩まず、1人で抱えず、時には肩の力を抜いて自分の時間を大切にすることも必要です。

最後に作者が伝えています。

「大切な事はいい親になる必要はありません。子どもの隣にいる大人がどんな風に生きているか、なのです。」

高齢者・障害者虐待対応委員会 土田 晋平

まずは見学を!

相談委員会 委員募集

■委員会定例会（奇数月 第2土曜日 午後2時～）

兵庫県福祉センター5階の社会福祉士会事務局にて、福祉に関するミニ勉強会と、相談業務に関する悩みを共有するミニ座談会を行っています。

また、毎月第2土曜日には「福祉なんでも相談」もあわせて実施しています。

※福祉なんでも相談の案内については本会HPを参照してください!

まずは、ゆっくり見学していただくために、

「福祉なんでも相談」がある通常の第2土曜日ではなく、

9月は定例会の日程を変更して9月17日(土)に開催します。

コロナ禍終息の見通しが立たない状況でもあるので、ハイブリッドにて開催します。

福祉センターに来ていただくのもよし、

オンライン(Zoom)で見学していただくのもよし、

委員会メンバーと福祉の仕事の“いろいろ”を話して、

時に学び、時に気持ちの整理をして明日への活力に繋げましょう。

ぜひ一度ご見学ください。

※ 見学希望の方は本冊の「委員会見学申込書」からお申し込みください。



5月の定例委員会も
ハイブリッド開催しました。

オンライン参加も多く
遠方からも参加しやすいですよ♪

申込不要＊他ブロック会員参加 OK

～2022 年度 第 1 回～

神戸ブロック ミニ勉強会 & 交流会

Zoom

神戸ブロックでは、今年度、オンラインミニ勉強会 & 交流会を開催します。
申込不要、神戸ブロック以外の方もご参加いただけます。

今回は、医療ソーシャルワーカーとして活躍する神戸ブロック会員のおふたりから、緩和ケア病棟、アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）について講義を頂き、人生の終末期の過ごし方について、一緒に考えていきたいと思っております。

対クライアントだけでなく、自分ごととして、考える機会にしませんか？

◇日時：令和 4（2022）年 7 月 30 日（土） 13：00～14：30
（受付開始：12：45～）

◇テーマと講師：

1）緩和ケア病棟について

JCHO 神戸中央病院 医療福祉相談室

ソーシャルワーカー 橋爪太郎氏（神戸ブロック会員）

2）一緒に考えよう！ACP アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）

神戸朝日病院 地域医療連携室 室長代理 安居正江氏（神戸ブロック役員）

◇参加費：無料

◇申込み：不要

◇参加方法：各自で下記 ID・パスコードで Zoom に入室してください。

ミーティング ID : 889 9358 9859

パスコード : 397014

◇当日の連絡先：神戸ブロック長 中尾 TEL：090-9047-5290
または、kobe.block.fukushishikai@gmail.com

主催：兵庫県社会福祉士会 災害支援委員会（拡大学習会①）

～福祉専門職による減災～

BCPと災害・企業(事業)体の社会的責任

阪神・淡路大震災や東日本大震災では、福祉専門職による全国的な災害支援が展開されるなど、福祉専門職が大きな力を発揮しました。

今後三十年以内に南海トラフ地震等が起こる可能性が高いと専門家から指摘されています。令和3年度には、高齢者や障がい者等の避難行動要支援者に対する個別避難計画の策定が市町の努力義務となり、また、介護事業者にBCP策定が義務化されるなど、福祉専門職にとって防災は大きなテーマになってきています。

福祉専門職として、BCP（事業継続計画）の作成にどのように関わるべきか、また、その社会的な責任はどこまで求められるかなど、弁護士の永井先生を講師にお迎えし、法的な側面から学習します。

令和4年8月2日（火）

19：00～20：30

（受付：18：40～）

- 対象：全国の社会福祉士会員・災害支援に関心のある方（一般）
- 定員：500名（先着順）
*定員を超えて、ご参加いただけない場合のみ、連絡いたします。

■講師：**弁護士 永井 幸寿氏**
（兵庫県弁護士会所属・アンサー法律事務所）

- ・アンサー法律事務所 所長
（医療、介護、労働分野等に関する業務を得意とする）
- ・日本弁護士連合会 災害復興支援委員会 委員長・東日本大震災及び原子力発電所事故等対策本部 副本部長 等を歴任し、現在、関西学院大学 災害復興制度研究所 研究員。ライフワークとして災害復興支援に関する研究活動を行っている。
- ・避難所の立ち上げから管理運営（荘道社）・3.11大震災の記録（災害対応セミナー実行委員会）・復興まちづくりと法（三省堂）等の災害に関する論文・著書多数

■参加費：全国の社会福祉士会会員 無料 / 一般 1,000円

*一般の方には、お申込み後に参加費入金についてのご案内をメールでお送りします。案内に沿って、参加費の振込みをお願いいたします。



Zoom 開催

【申込み方法】

下記の URL、QR コードより、お申し込みください。

*お申込み後、自動返信メールが届きます。

《締切》

令和4年7月22日（金）

《申込み URL》

<https://forms.gle/rzfiHan5xMreDaWF6>



7月下旬にお申込みのメールアドレスに招待メールをお送りします。

《問合せ先》

兵庫県社会福祉士会

TEL：078-265-1330

FAX：078-265-1340

mail：entry@hacsw.or.jp

《当日連絡先》

災害支援委員会 委員長

岡本：(090) 3033-7205

発達障がいのある方の就労支援の現状

当事者/ご家族/支援者へのヒント

ハイブリッド
開催

「発達障害者の就労支援について」

～社会の一員として生活していくために～

講師：ひょうご発達障害者支援センタークローバー上郡ブランチ

管理者・支援相談員 福田 崇徳氏

様々な障がいのある方に寄り添い、見守り、支える皆様とともに、就労支援についての取組みや利用できる制度等について共に学ぶための集合・オンライン研修会を開催します。

日時：2022年 8月 7日（日）14:00-16:00

場所：兵庫福祉センター202 会議室（〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1）

定員：20名（会場） / 20名（オンライン）

対象者：障がい当事者の方/障がい児者のご家族/支援者/学校教員などの関係者
☆お知り合いの方で、関心のある方へも呼びかけ下さい。

参加費：500円

※会場参加の方は当日会場でお支払いください。

※オンライン参加の方には受講決定通知書をメールでお送りしますので、研修当日前にお振込みをお願い致します。

申込方法：7月20日までに下記URLかQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/4GNYpdQvKloCWlzy6>



※上記からの申し込みが難しい場合は、entry@hacsw.ne.jp宛に、件名に研修名を入力し、メール本文に①メールアドレス②氏名③ふりがな④電話番号⑤参加方法（会場・オンライン）⑤備考を入力の上、送信してください。

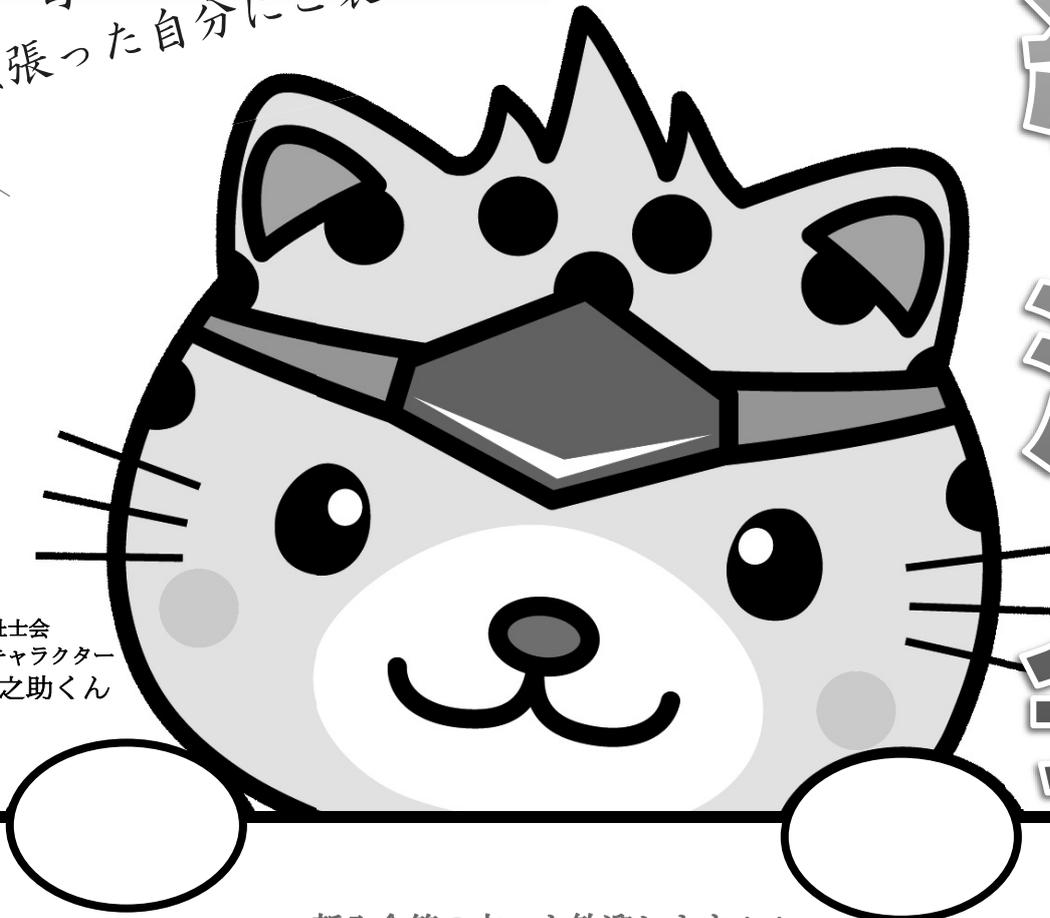
お問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会

TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340

メール entry@hacsw.ne.jp

毎日お疲れ様！
頑張った自分にご褒美を!!

兵庫県社会福祉士会
専用キャラクター
兵之助くん



兵庫県社会福祉士会
納涼会

新入会等の方々を歓迎します！！

ご参加いただくと会のことや専門委員会、地区ブロック活動など、
いろいろためになる話がきけます(^ ^)/

- 【会 場】 ご自宅等 (お好きな場所から)
【日 時】 8月27日 (土) 18:00～20:00
お好きな時間から参加できます
【参加費】 無料 (飲み物・おつまみ等は各自用意)

【申し込み】 下記 URL または QR コードから **8月19日 (金) まで**
必要事項を入力してお申し込みください。
<https://forms.gle/DkPTdf6HxHnH1pSU7>

【参加方法】 **ZOOM ID: 867 0042 2790** パスコード: **642755**
※ 事前のお申し込みがなくても当日参加できます

【お問い合わせ】 兵庫県社会福祉士会・事務局 078-265-1330



「今だからこそ・住民流福祉を考える

～地域共生社会の実現のための参加～

2022年4月から各自治体で本格的に地域共生社会に向けた包括的支援体制とそれを具体的に推進する重層的支援体制整備事業がスタートしました。これまで分野別・制度別・領域別に対応してきた生活課題について、横断的・越境的に対応し、いわゆる「個別支援」と「地域支援」の一体的な展開としてのソーシャルワークが求められています。

ここでは、制度間の連携による相談体制づくりとともに、地域住民の参加による交流・学びなどの機会を設ける「地域づくり」が大いに期待されています。しかしながら、地域の実情に応じた支援体制づくりといっても、誰が・何を・どこまで行うのか、具体的にはつかみにくいところです。

そこで今回、「地域共生社会に向けての包括的支援体制」の概要をつかむとともに、「住民流の福祉の実践」による「地域づくり」について学ぶ研修を企画しました。

地域福祉に携わる方、各分野における相談援助業務に従事する方、行政担当者、そして住民福祉活動に取り組む皆さまのご参加をお待ちしています。

日 時 2022年9月10日（土） 13時30分から16時

実施方式 Zoom ミーティングによるオンライン開催

- 内 容
- 1 「伊丹市の重層的支援体制整備事業の取り組みについて
～共生福祉社会の実現を目指して～」
伊丹市健康福祉部 共生社会推進担当主幹 丸山 孝興 氏
 - 2 「『地域の福祉力を高め』『みんなが主役の』
『みんなが考え、支えあえる』 まちづくりを目指して」
伊丹市社会福祉協議会 事務局長 白井 佳之 氏
 - 3 「地域共生社会のための住民流福祉のすすめ方」
住民流福祉総合研究所 所長 木原 孝久 氏

定 員 60名

参加費 1,000円

お申し込み 8月26日（金）までに下記URLかQRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/1kzFejL4HrKVbWWq5>

受付完了後、受講決定通知書をお送りしますので、指定口座に参加費をお振込みください。

主 催 兵庫県社会福祉士会 生活困窮者支援委員会

後 援（予定）兵庫県社会福祉協議会

連絡先 兵庫県社会福祉士会 事務局

電話 078-265-1330 entry@hacsw.or.jp



阪神ブロック学習会（ZOOM）



『福祉職・介護職のためのストレスケア』

～セルフケアと福祉実践に生かす

マインドフルネス～



池埜 聡先生（関西学院大学教授）

- ◎「マインドフルネス」は、もはやブーム期を超え、分厚いエビデンスにもとづく方法として開発、改良が進んでいます。アメリカでは「過去1年でマインドフルネスなどの瞑想法を経験したことがある」と答えた成人は3,000万人以上、未成年者も500万人を超えています。
- ◎新型コロナの影響で、多くのストレスを抱えている福祉職、介護職、医療職等の方に、マインドフルネスの第一人者である池埜先生より、ご自身のセルフケアに生かすマインドフルネスについて学びます。また、マインドフルネスは、クライアントとのよりよい援助関係の構築や人生会議（ACP）、意思決定プロセスなど、新たなソーシャルワークへの展望について、最新の研究や実践等についてお話していただきます。さらに、基礎的なプラクティス方法もご提示いただきます。
- ◎新型コロナ感染防止のため、オンライン（ZOOM）による学習会（講演・体験）です。
- ◎兵庫県社会福祉士会の会員はもちろん、他県社会福祉士会の方や一般の方もぜひご参加ください。

1. 日時 **2022年9月30日（金）** 19時～20時30分（受付18時30分）
2. 場所 ご自宅等（お好きな場所から参加できます）
◎オンライン（ZOOM）による講演・マインドフルネス体験となります。
◎パソコンまたはスマートフォンがあれば、お好きな場所から参加できます。
3. 主催 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック
4. 定員 100名程度
5. 対象者 阪神地区ブロック以外でもどなたでも参加いただけます（一般の方もご参加頂けます）
6. 参加費 **会員は無料**（社会福祉士会の会員以外（一般の方）は1,000円をいただきます）
7. 講師紹介 池埜 聡先生（いけの さとし） 関西学院大学・人間福祉学部教授
池埜先生はアメリカにおいて、最新のマインドフルネスを研究され、福祉専門職のストレスマネジメント力の向上および支援対象者との援助関係の深化を図るため、マインドフルネスの実践を勧められています。
著書「福祉職・介護職のためのマインドフルネス」（中央法規）等。
8. 当日連絡先 阪神ブロック副ブロック長・岡本（090-3033-7205）

【お申し込み方法】兵庫県社会福祉士会・事務局（下記アドレス）あてに「**阪神ブロック学習会（9月30日）参加希望**と明記の上、①氏名、②会員番号（または一般）③住所（お住まいの県と市町名）④電話番号、⑤メールアドレスを入力し、メールにて、**9月16日（金）まで**にお申し込み下さい。申込みされた方には、9月下旬にパソコンまたはスマホのアドレスへ ZOOM 招待状を送信します。（兵庫県社会福祉士会・事務局あて）TEL：078-265-1330
E-Mail：entry@hacsw.or.jp

主催：兵庫県社会福祉士会 災害支援委員会（拡大学習会②）

～福祉専門職のための減災～ さあはじめよう BCP！ ～BCP 策定の基礎知識～

東日本大震災から10年余りが経過しましたが、毎年のように集中豪雨や地震等による被害が頻発しており、「災害」はもはや非日常のことではありません。

このような中、2021年4月施行「令和3年度介護報酬改定における改定事項について」内で、介護事業所に対してBCP（事業継続計画）の策定が義務づけられました*（3年間の経過措置あり）。

BCP（事業継続計画）はどのように作成するのか、また策定後は、どのような運営をすべきなのかについて、BCP作成の基礎知識とBCPの実際について、福祉現場で災害支援を研究されている後藤先生を講師に迎え学習します。

※障害福祉サービス事業所にも同様にBCP策定が義務づけられました。

令和4年10月4日（火）

19：00～20：30

（受付：18：40～）

- 対象：全国の社会福祉士会員・災害支援に関心のある方（一般）
- 定員：500名（先着順）
*定員を超えて、ご参加いただけない場合のみ、連絡いたします。

■講師：**後藤 至功（ゆきのり）氏**
（佛教大学専門職キャリアサポートセンター専任講師）

1995年佛教大学社会福祉学部卒業後、兵庫県社会福祉協議会入局。2000年ひょうごセルフヘルプ支援センター立ち上げにかかわり、副代表。2006年コラボねっと客員研究員、事業部長。2009年佛教大学大学院社会福祉学専攻修了後、佛教大学福祉教育開発センター講師から現職。
研究テーマ：災害ソーシャルワーク、BCP
著書：『社会福祉施設・事業所のBCP（事業継続計画）』CLC出版・2021年4月

■参加費：全国の社会福祉士会会員 無料 / 一般 1,000円

*一般の方には、お申込み後に参加費入金についてのご案内をメールでお送りします。案内に沿って、参加費の振込みをお願いいたします。



Zoom 開催

【申込み方法】

下記のURL、QRコードより、お申し込みください。

*お申込み後、自動返信メールが届きます。

《締切》

令和4年9月23日（金）

《申込みURL》

<https://forms.gle/YLoHHKaw5NZUQrJEA>



9月下旬にお申込みのメールアドレスに招待メールをお送りします。

《問合せ先》

兵庫県社会福祉士会

TEL：078-265-1330

FAX：078-265-1340

mail：entry@hacsw.or.jp

《当日連絡先》

災害支援委員会 委員長

岡本：(090) 3033-7205

開催時間内出入り自由

プレミアム フライデー

だれでも参加
OK



*2022年度
後期スケジュール*

開始時間 19:00~

回数	日付	ゲストスピーカー	内容	Zoom 情報
20	10/28	高嶋 俊男 氏	やさしい日本語講座(超入門編)	ミーティング ID 872 2647 2882
				パスコード 697549
21	11/25	田辺 晃一 氏	当事者が語る	ミーティング ID 836 0748 7181
				パスコード 608109
22	12/23		クリスマス会	ミーティング ID 897 6144 8013
				パスコード 531410
23	1/27	石井 健児 氏	足つぼについて	ミーティング ID 891 1195 6366
				パスコード 899187
24	2/24	小椋 智子 氏	地域について	ミーティング ID 867 6319 5701
				パスコード 032829
25	3/24	岸 剛健 氏	1年通しての総括	ミーティング ID 818 6334 8166
				パスコード 948016

* 社会福祉士のみなさんの交流や情報交換の場です。

問い合わせ先 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西はりまブロック事務局 岸まで

T E L : 080-5038-9420 E-mail : staygoldtake2856@infoseek.jp

認証 2022 年度 スーパービジョンII 研修

- 基礎課程を修了<基礎研修Ⅲ修了>した方は、スーパービジョンに関する講義やスーパーバイザー体験を模擬的に行うことで、スーパービジョンを受けることの意義や受けるために必要な準備を学びました（基礎課程修了をもって「スーパービジョンⅠ」が修了となります）。
- 本スーパービジョンⅡ研修は、基礎課程修了後に現場でスーパービジョンを受けたことを踏まえて、改めてスーパービジョンの意義を再確認し理解を深めること、スーパーバイザーとなるために予備知識を学ぶこと、さらに職場における新人の育成をスーパービジョンの視点を踏まえておこなえるようになることを目的とします。**これから、スーパービジョンを学ばれる方や現スーパーバイザーのスキルアップに役立ちます。**
- なお、本研修の修了をもって認定社会福祉士認証・認定機構のスーパーバイザー登録推薦を行うものではありませんのでご注意ください。

日 時： 2022年11月5日（土）～11月6日（日）2日間

形 式： オンライン形式（ZOOM）

対象者： 次の①～④のすべてを満たす者

- ① 社会福祉士であり、かつ以下のいずれかの要件を満たす者
 - i) 基礎研修Ⅲを修了した者
 - ii) 旧生涯研修制度の共通研修課程修了を1回以上している者
 - iii) 認定社会福祉士認証・認定機構にスーパーバイザーとして登録されている者
- ② 社会福祉士取得後実務経験が3年以上ある者
- ③ 事前課題（ソーシャルワーク業務振りかえりシート等）の提出ができる者
- ④ 過去にスーパーバイザー経験がある者

講 師： 認定社会福祉士認証・認定機構登録スーパーバイザー

定 員： 48人（定員になり次第締め切ります。最少催行人数24名）
※定員を超えた場合は、初めて受講される方を優先させていただきます。

単 位：（認定社会福祉士認証・認定機構認証研修）1単位（人材育成系科目Ⅰ）

参加費： ① 社会福祉士会会員 12000円 ② 社会福祉士会非会員 24000円

申込み： 申込用紙に必要事項をご記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局宛に Mail か Fax にてお申込みください（HP から申込用紙をダウンロードできます）。

9月30日（金）締切（先着順） 後日受講決定通知を送付します

兵庫県社会福祉士会事務局 兵庫県神戸市中央区坂口通 2-1-1

TEL 078 - 265 - 1330 FAX 078-265-1340

主 催： 公益社団法人大阪社会福祉士会・公益社団法人滋賀県社会福祉士会・
一般社団法人京都社会福祉士会・一般社団法人奈良県社会福祉士会・
一般社団法人兵庫県社会福祉士会・一般社団法人和歌山県社会福祉士会

その他： 参加費は、受講決定通知でお知らせする口座に事前にお振込みください。
研修には、当日の受講のほか、事前課題と事後課題があります。

研修講師・研修内容（オンライン形式）

1 日目 < 9:00 受付開始 9:30~17:00 研修 >

時間	講師（敬称略）	内容
9:30~		オリエンテーション
9:35~	田村満子氏（有限会社たむらソーシャルネット代表・大阪社会福祉士会）	1. 「ソーシャルワーク業務の内容・役割の理解」 【講義 90 分】
11:05~		休憩
11:15~	田村満子氏（有限会社たむらソーシャルネット代表・大阪社会福祉士会）	2. 「ソーシャルワーク業務の内容・役割の理解」 【演習 90 分】
12:45~		昼食休憩（55 分）
13:40~	高野八千代氏（相談支援センターみなみうおぬま施設長・新潟県社会福祉士会）	3. 「スーパービジョンの基礎的理解」 【講義 120 分】
15:40~		休憩（10 分）
15:50~	高野八千代氏（相談支援センターみなみうおぬま施設長・新潟県社会福祉士会）	4. 「スーパービジョンの実際①」 【講義 60 分】
16:50~		まとめ・事務連絡

2 日目 < 9:00 受付開始 9:30~17:00 研修 >

時間	講師（敬称略）	内容
9:30~		オリエンテーション
9:35~	中田雅章氏（日本社会福祉士会理事・岡山県社会福祉士会）	5. 「スーパービジョンの実際②」 【演習 180 分】
12:35~		昼食休憩（55 分）
13:30~	中田雅章氏（日本社会福祉士会理事・岡山県社会福祉士会）	6. 「人材育成のためのプログラムの作成」 【講義・演習 200 分】
16:50~		まとめ・事務連絡

（講師紹介）

田村 満子氏（有限会社たむらソーシャルネット代表・所属：大阪社会福祉士会）

現職 有限会社たむらソーシャルネット代表

資格等 認定社会福祉士

経歴等 元日本社会福祉士会副会長

高野 八千代氏（相談支援センターみなみうおぬま施設長・所属：新潟県社会福祉士会）

現職 社会福祉法人南魚沼福祉会 相談支援センターみなみうおぬま 施設長兼相談支援専門員

資格等 認定社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士他、認定社会福祉士制度スーパーバイザー登録

経歴等 上智大学大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程修了、オハイオ州フィンドレイ大学
ソーシャルワーク専攻

中田 雅章氏（日本社会福祉士会理事・所属：岡山県社会福祉士会）

現職 10 年前に中田社会福祉士事務所を開設し、独立。現在は主にスクールソーシャルワーカーとして活動。

資格等 認定社会福祉士、社会福祉学修士課程修了

経歴等 日本福祉大学社会福祉学部卒業後、倉敷市内の老人保健施設で支援相談員として 16 年半勤務。

日本社会福祉士会理事（生涯研修・スーパービジョン・倫理綱領などを担当）。岡山県社会福祉士会監事。

申込締め切り：2022年9月30日（金）締切（先着順）

宛先 Mail:entry@hacsw.or.jp Fax:078-265-1340

兵庫県社会福祉士会 事務局 御中

年 月 日 (申込日必須)

2022 年度認証研修スーパービジョンⅡ 参加申込書

お名前	ふりがな	電話	(自宅・職場・携帯)
連絡先 (施設名等も)	ご住所 〒	(ご自宅・勤務先 どちらかに○を)	
	Mail:	Fax:	
下記の必要事項にご記入 または □に レ点を入れてください。			
勤務先の種別と職種	<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障害 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> 母子 <input type="checkbox"/> 更生/救護 <input type="checkbox"/> 教育/研究 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 社協 <input type="checkbox"/> 独立型 <input type="checkbox"/> その他 ()		
社会福祉士会会員の方	<input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 京都 <input type="checkbox"/> 滋賀 <input type="checkbox"/> 奈良 <input type="checkbox"/> 和歌山 <input type="checkbox"/> 兵庫 <input type="checkbox"/> 他 ()	会員番号	
一般参加 (非会員の方)	<input type="checkbox"/> 一般 (社会福祉従事者含む) <input type="checkbox"/> 行政職 <input type="checkbox"/> 教員・研究職 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 専門職団体会員 ()		
受講要件の確認 ※□に■(チェック) を入れてください。 ※要件の全てを満たす必要 があります。	<input type="checkbox"/> 社会福祉士であり、かつ以下のいずれかの要件を満たす者 i) 基礎研修Ⅲを修了した者 ii) 旧生涯研修制度の共通研修課程修了を1回以上している者 iii) 認定社会福祉士認証・認定機構にスーパーバイザーとして登録されている者		※受講要件1
	<input type="checkbox"/> 社会福祉士取得後実務経験が3年以上ある者		※受講要件2
	<input type="checkbox"/> 事前課題 (ソーシャルワーク業務振りかえりシート等) の提出ができる者		※受講要件3
	<input type="checkbox"/> 過去にスーパーバイザー経験がある者		※受講要件4

【通信欄】受講に際して配慮が必要なことがありましたらご記入願います。

2022年度 社会福祉士実習指導者講習会 開催要項（近畿版）

主催：（公社）大阪社会福祉士会（一社）兵庫県社会福祉士会（一社）京都社会福祉士会（公社）滋賀県社会福祉士会
 後援：（公社）日本社会福祉士会 日本社会福祉士会近畿ブロック（一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟

1. 開催の趣旨

相談援助実習を行う実習指導者の要件として、実習指導者を養成するための講習会の受講が義務付けられています。近畿圏内では、下記の日程、場所で2022年度社会福祉士実習指導者講習会を開催します。本講習会は実習指導者の要件を満たす講習会として厚生労働省に届出られたものです。

2. 開催日、会場、定員、問い合わせ先

士会	開催地・会場	定員	開催日	受付期間	申込・問い合わせ先
大阪	(1日目) オンラインで実施 (2日目) 大阪府社会福祉会館 (谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅下車 ④番出口から400m)	108名	2022年 10月22日 - 23日(土日)	6月1日(水) ～ 7月22日(金)	公益社団法人 大阪社会福祉士会 大阪市中央区谷町7丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内1階 TEL 06-4304-2772 FAX 06-4304-2773
滋賀	県内南部で開催予定	30名	2022年9月3日 (土)、9月10日 (土)	6月20日(月) ～ 7月20日(水)	公益社団法人 滋賀県社会福祉士会 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 (長寿社会福祉センター1階) TEL 077-561-3811 FAX 077-561-3835
兵庫	(1日目) オンラインで実施 (2日目) 兵庫県福祉センター 神戸市中央区坂口通2-1-1 (JR灘駅・阪急王子公園駅下車徒歩8分)	100名	1日目：2022年 11月26日(土) 2日目：2022年 11月27日(日) もしくは 12月18日(日)	7月1日(金) ～ 9月30日(金)	一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階 TEL 078-265-1330 FAX 078-265-1340
京都	同志社大学(今出川キャンパス良心館) (予定) 京都市上京区新町通今出川通り烏丸東入(地下鉄烏丸線今出川駅北改札口徒歩1分)	50名	2022年 12月17日 - 18日(土日)	8月1日(月) ～ 9月16日(金)	一般社団法人 京都社会福祉士会 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 京都府立総合社会福祉会館7階 TEL 075-585-5430 FAX 075-585-5431

3. 受講対象者（社会福祉士）・資格及び優先順位

個人申込み可。受講の決定は先着順ではありません。

但し、申込み多数の場合、原則会員を優先し、①申込書に所属長印もしくは公印があるもの、②実習指導との関わり、③社会福祉士資格取得年等を考慮し受講者を選考します。

※今後実習指導をする予定の方は受講申込書の7および15の所属長の証明欄をご記入の上、お申込みください。

4. 受講費 会員 10,000円 非会員 20,000円（テキスト代は含みません）

※社会福祉士会へ入会手続き中の方は、会員扱いとなります。

5. 研修テキスト

『新版 社会福祉士実習指導テキスト』（中央法規出版、2022年、定価税別2,800円）を研修テキストとして位置づけています。テキスト購入方法については受講決定時にご案内します。

6. 基本プログラム

◆ 1日目

09:30～09:45	オリエンテーション
09:45～11:45	実習指導概論（講義2時間）
11:45～12:45	昼食・休憩
12:45～14:45	実習マネジメント論（講義2時間）
14:45～15:00	休憩
15:00～18:00	実習プログラミング論（講義3時間）

◆ 2日目

9:00～11:00	実習スーパービジョン論 （講義2時間）
11:00～17:00	実習スーパービジョン論 （演習5時間） ※途中に昼食・休憩（1時間）
17:00～17:15	閉講式／修了証書授与

※会場によっては開始時間等に若干の違いがある場合がございます。受講決定後の案内にて、各自詳細をご確認ください。

7. 申込方法

○「2022年度社会福祉士実習指導者講習会 受講申込書」に必要事項を記載の上、受講を希望する会場の社会福祉士会に、FAX又は郵便でお申込みください（郵送の場合は受講申込書のコピーをお手元にお控えください）。受付期間終了をもって締め切らせていただきます。会場ごとに申込先FAX番号が違いますので、ご注意下さい。

※ 必ず「2022年度社会福祉士実習指導者講習会 受講申込書」をご使用ください。記入事項に間違いや記入漏れがないことをご確認ください。また、楷書ではっきりとご記入ください。

※ 受講申込書の〔申込者氏名・生年月日・自宅住所〕は修了証に記載される事項が厚生労働省より指定されています。

※ 受講申込書の記載・添付書類に不備があった場合は、お申込みを受け付けることができません。

○お申込みをいただきますと、受講資格を確認後あらためて各社会福祉士会から、受講費用振込方法、会場等、詳細についてご案内します（ご案内がない場合は、申込みをした社会福祉士会にお問い合わせください）

○受講費は事前振込になります（振込手数料は各自ご負担ください）

○受講資格（社会福祉士）を確認しますので非会員の方は必ず「社会福祉士登録証」のコピーを添付してください。
添付漏れのあった場合、お申込みを受け付けできません。

8. 受講の可否及び決定

○受講の可否の連絡は各会場の申込み締め切り後、2週間程度かかります。

○受講費の振込をもって正式な受講の受付とします。受講の決定は振込が確認された順となります。

9. 受講のキャンセル・会場変更

○受講料振込後は原則として受講料の返金はできません。詳細は各会場からの受講案内にてご確認ください。

○初めに申込みをした会場から別の会場への受講会場の変更はできません。

10. 宿泊・昼食

各自で手配をお願いします。

11. 修了の認定

①本研修は実習指導者となるための認定研修となります。全科目の受講が修了認定の条件となります。1科目でも遅刻・早退がある場合は修了とはなりませんので十分ご注意ください。

②研修修了者には、修了証を発行します。実習指導者になるためには当修了証が必要となります。

※本研修の修了時に配付する修了証は再発行できませんので、紛失しないよう十分にご注意ください。

12. 備考

受講にあたって配慮が必要な方は、申込書の該当欄にその旨を記載の上、お申込みください。

13. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、状況を鑑みて、講習会の開催を中止、もしくは、オンライン開催への変更をさせていただきます場合がございます。その際は、参加予定の皆様へ順次メール・電話などでお知らせ致します。

講習会会場及び講習会参加に際しての、新型コロナウイルス感染予防対策については、開催の社会福祉士会からの案内等に掲載しております。ご不明な点は、開催の社会福祉士会までお問合せください。

【注意】

※研修単位について

本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構から社会福祉士を基礎資格として活用する制度における資格研修として指定されています。

科目の区分：認定社会福祉士／共通専門／サービス管理・人材育成・経営系科目群 I

科目名：人材育成系科目 I

単位数：1単位

本会の生涯研修制度の単位は、本研修の全課程を修了することで、新生涯研修制度では「制度研修の1単位」になります。なお、2016年度にて旧生涯研修制度を活用での「共通研修課程の自己研修の10単位」は終了しています。

【参考】

社会福祉士に関する科目を定める省令に規定された実習指導者の要件は以下のとおりです。

第四条八号

実習施設等におけるソーシャルワーク実習（市町村においてソーシャルワーク実習を行う場合を含む。次号において同じ。）を指導する実習指導者は、社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に三年以上従事した経験を有する者であって、かつ、実習指導者を養成するために行う講習会であって厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者であること。

（実習指導者に関する経過措置）

附則第五条2

相談援助実習を行う施設又は事業所における実習指導者については、第四条第一項第八号の規定にかかわらず、当分の間、児童福祉法（昭和二十二年法律第六十四号）に定める児童福祉司、身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）に定める身体障害者福祉司、社会福祉法（昭和二十六年法律第四十五号）に定める福祉に関する事務所に置かれる同法第十五条第一項第一号に規定する所員、知的障害者福祉法（昭和三十五年法律第三十七号）に定める知的障害者福祉司若しくは老人福祉法（昭和三十八年法律第三百三十三号）第六条及び第七条に規定する社会福祉主事として八年以上相談援助の業務に従事した者又は平成二十一年三月三十一日までの間において第四条第一項第八号に規定する講習会に相当するものとして厚生労働大臣が認める研修の課程を修了した者を実習指導者とすることができる。

2022年度 実践研究発表会・実践報告会

～大人の自由研究～

実践研究発表や実践報告

「やってみたい!」「でも、どうしたら良いか分からない…」
日々何だかモヤモヤしていること、最近よく聞くSDGsのこと、
他にもなんとなく気になること等調べてみたけど、アウトプットする場が
ない…、基礎研修IIで実践研究してみたけど発表のチャンスがなく眠って
しまっている…
そんな皆さんの実践を発表する場です。

調査研究員会では社会福祉士の日ごろの活動を発表して
スキルアップを目指す人を応援します。

★発表時間は質疑応答も含めて15分程度の予定

★参加者(発表を聞きたい方)の募集は秋号で行います

2022年度
実践研究発表会・実践報告会
～ 大人の自由研究 ～

日時:令和4年12月4日(日)
午後13時～17時の間(詳細未定)

場所:兵庫県福祉センター(予定)

参加費:2,000円

※詳細はこのとり通信秋号またはホームページ
等にてお知らせします。

申込方法:2022年度 実践研究発表会・実践報告会発表申込要領を
確認の上、発表会申込書・発表要旨原稿を
entry@hacsw.or.jp に提出してください。

※提出前にチェックリストをご確認ください。

申込〆切:令和4年10月30日(日)

主 催:兵庫県社会福祉士会調査研究委員会

2022年度 実践研究発表会・実践報告会 発表申込要領

下記要領で発表者を募集します。奮ってお申し込みください。

発表資格	一般社団法人 兵庫県社会福祉士会会員に限ります。 会員以外の方との共同研究の場合、発表要旨に共同研究者名を記すことはかまいませんが、発表者は会員に限ります。
申込数	申し込みは1人1発表です。発表は15分程度でまとめてください。
申込様式	「実践研究発表会・実践報告会申込書」に必要事項を記入してください。 発表要旨原稿はPDFファイルに変換し、Eメールにて提出してください。 ※原稿はA4用紙2ページで、そのまま印刷します。
申込先	一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 〒650-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階 E-mail : entry@hacsw.or.jp TEL : 078-265-1330
締切	2022年10月30日(日) 必着
審査	<ul style="list-style-type: none"> ・申込数・内容を審査し採否を決定の上、申込者に個別に通知いたします。 ・採用にあたっては、実践にもとづく発表を優先することがあります。 ・内容等については、査読担当者が助言をする場合があります。 ・採用数が定数に満たない場合、追加募集する場合があります。
採用	採用数：4発表程度 申込者にE-mailにてご連絡いたします。
その他	※個人情報の取扱いについて※ 申し込みの際にご記入いただいた個人情報は、各種通知文書の発送等、発表会運営に必要な範囲において使用いたします。また、発表者名、所属、発表テーマについては、参加者の便宜のため、ホームページ等で公表する場合があります。

2022 年度 実践研究発表会・実践報告会申込書

申込先：entry@hacsw.or.jp
兵庫県社会福祉士会事務局 TEL：078-265-1330

発表者 <small>ふりがな</small> 氏名	ふりがな 氏名
会員番号	
連絡先 (自宅か職場を記載く ださい。)	TEL： ※職場を連絡先にされる方は職場名を記入ください。 (職場名) E-Mail：
現在の職業	()
支援履歴 (○で囲む)	3年未満 ・ 5年以上 10年未満 ・ 10年以上
発表テーマ <small>発表要旨原稿は PDF フ ァイルに変換し、E メール にて提出してください。※ 原稿は A4 用紙 2 ページ で、そのまま印刷します。 entry@hacsw.or.jp</small>	

- ・《 》の箇所には、《 》内の内容を記載した後、《 》内および《 》そのものは削除する。
- ・（ ）内には、そこに書かれてある内容を記載し、（ ）そのものも残す。
- ・本文は明朝体細字で記載する。

《タイトル：ゴシック体》

《サブタイトル＝ゴシック体》

《一行空き》

○《発表者の氏名》（所属先）《都道府県名》社会福祉士会（会員番号）
《共同研究者氏名》（会員番号・所属社会福祉士会）、《共同研究者氏名》（会員番号・所属社会福祉士会）、《共同研究者氏名》（会員番号・所属社会福祉士会）

I. 研究目的

《この研究はどのように社会に貢献するか、意義があるかなど、研究目的を記述》

II. 研究方法

《「研究目的」をどのような手順で明らかにするかを記述》

III. 倫理的配慮

《必ず明記する》

IV. 結果

《調査（アンケート、インタビューなど）の結果、または、事例等を記述》

- ・《 》の箇所には、《 》内の内容を記載した後、《 》内および《 》そのものは削除する。
- ・（ ）内には、そこに書かれてある内容を記載し、（ ）そのものも残す。
- ・本文は明朝体細字で記載する。

V. 考察

《「IV. 結果」(または、支援経過)を受けて、なぜそのような調査研究結果になったかの考察を記述》

VI. 結論

参考文献：

※おおむね以上のような構成として、必要に応じて見出しを工夫してください。

実践研究発表会・実践報告会 発表原稿申込自己チェックリスト

※必ず下記の項目について確認し、✓点を入れて、自己チェックをしてください。

倫理

- 1 対象者の安全および人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができています。
- 2 個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮ができています。
- 3 対象者に行った倫理的配慮を明記しています。

構成

- 1 原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属社会福祉士会名・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属社会福祉士会名が記載されている。
- 2 本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。

記載様式

- 1 タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体10pt、太字になっている。
- 2 発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文は、フォントが明朝10ptになっている。
- 3 発表者氏名の前に「○」をつけてある。
- 4 発表原稿様式の余白は、上下左右を25 ミリとしている。
- 5 本文の見出しに使用するナンバーは下記のとおりとする。
I, 1, (1), 1), ①
- 6 図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。
- 7 括弧、句読点は和文中では全角、英文中では半角に統一されている。算用数字は、一桁は全角、二桁以上は半角となっている。
- 8 引用文献は適切に記載されている。（日本社会福祉士会研究誌「社会福祉士」参照）
- 9 原稿はA4版横書き、1頁40字×40行、2枚で作成されている。

委員会活動を見学してみませんか?

委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会うチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。



兵庫県社会福祉士会事務局 行き
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
	災害支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな	会 員 番 号	
氏 名		
電 話 番 号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備 考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先
兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

事務局情報

会員数

正会員1758名（2022年5月末現在）

みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

転居、または転職や異動などにより職場が変わった場合は、住所変更届を必ず事務局へ提出して下さい。

※このとり通信は、メール便にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、本会事務局までご連絡ください。

理事会報告

第1回理事会

開催日時：4月26日

開催会場：オンライン

出席理事：谷口、中山、榎本、奥住、薄木、
近藤、西垣、宮崎、溝田、福本、中原、
岸、中川

出席監事：塩尻、土谷

<審議事項>

○定款の改正について

○決算総会について

<承認事項>

○事務局職員の在宅勤務の取り扱いについて

○地区ブロック推薦理事の選出について

第2回理事会

開催日時：5月14日

開催会場：兵庫県福祉センター202会議室/オンライン

出席理事：谷口、中山、伊東、榎本、薄木、
近藤、西垣、宮崎、福本、岡

出席監事：塩尻、土谷

<審議事項>

○改正が必要な定款・規則・規程・細則について

<承認事項>

○新入会員及び会員資格喪失者について

<報告事項>

○監査報告について

○受託事業について

○はじめのいっぽについて

○30周年記念誌について

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。

事務局連絡先

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1

兵庫県福祉センター5階

電話：078-265-1330

FAX：078-265-1340

【事務局員】

事務局長 西野 佳名子

事務局次長 中山 貴之

事務局員 中村 智穂美

事務局員 北野 和香子

事務局員 胡中 智礼

事務局員 笹岡 久美

事務局員 萩原 美千紘

事務局員 小坂 知博

事務局員 加戸 陽子

事務局員 中村 美香

事務局員 畠山 京子

事務局員 一番合戦 桂子

事務局員 真利 敦子

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107

partner-jimu@hacsw.or.jp

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp

社会福祉士の資格を活かして

【相続相談の専門家】養成講座説明会

～1日完結講座～『明日からデビュー』

多くの相続相談の専門家を活躍させている
現役相続コンサルタントからその必要スキルを学び

【相続相談の専門家】デビュー目指す

高齢者社会に必須！相続終活の対策へ
お客様に寄り添って相続の専門家(士業)と共に
解決の道先案内役をするお仕事です

講座のカリキュラム

- ・ 相続コンサルタントのお仕事内容を知る
- ・ 相続コンサルタントのマインドセット
- ・ 個別相談のヒアリングの学び
- ・ 個別相談のヒアリング実践
- ・ コンサル受任のための、プレゼンテーションスキルとは？
- ・ コンサル受任のための、プレゼンテーション実践
- ・ コンサル受任のための、クロージング
- ・ 総括

申し込みご希望者様、または、ご関心のある方は、
まずは講座の詳細を説明会(ガイダンス)を
聞いていただき最終お申込みの流れとなります。
ガイダンス日程からのご希望日をお選びいただけます

養成講座説明会
のお申し込みは
こちらのQRコードから



コンサルティングの受任は
1案件最低30万円のお仕事です。
そのお仕事のスキルを
1日完結講座で学べる講座
すでに、全国で卒業生が活躍中



講師紹介

相続サポートビジネス専門家 松本 恵

心置きなく生ききる人生のプロデューサー

～ビジネスでサポート社会を創造する～
新職種【相続相談の専門家】を誕生させ、全国で高齢化
社会に直面する相続問題へお客様の一番近い相談役
のお仕事を現場で行っています。
2年半前から【相続サポートビジネス実践塾】を立ち上げ
多くの【相続相談の専門家(相続コンサルタント)】を育成
起業の応援をしています。
誰に相談したらいいのかわからない・・・と、多くの高齢者
が、心ある【相続の相談役】を待っています。
そして、重要な役割のスキルを身に付けビジネス展開を
実現する応援をしています。



業界初・相続ビジネスフランチャイズ展開実現
繋ぐ相続サロン®FC本部代表
(株)繋ぐコンサルタントオフィス代表取締役

<https://tsunagu-souzokusalon.com/>
問い合わせ先(株)繋ぐコンサルタントオフィス
078-843-6058



一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
このとり通信 No.111

2022 Summer

発行：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 広報委員会
住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 5階
電話：078 (265) 1330
Fax：078 (265) 1340
印刷：小野高速印刷株式会社